

シルバー



さかい

新 年 号
2019年(平成31年)1月
第 1 2 6 号

(公社)堺市シルバー人材センター
〒593-8325 堺市西区鳳南町4丁444-1
(鳳保健文化センター3階)
TEL 072(260)0468
FAX 072(274)8801
<http://sakai-sjc.or.jp>

2019年秋 グランドオープン



フェニーチェ堺 (堺市民芸術文化ホール)

旧堺市民会館の跡地に芸術文化の創造・交流・発信の拠点として建設中です。多くの方々に深い感動と喜びを与え、心豊かな市民生活の実現と市民文化のさらなる向上を図ることで、魅力と活力のある地域社会の形成や都市魅力の創造・発信につなげていくことを目標に、優れた舞台芸術や多彩な公演を開催する予定です。大小のホール、スタジオ、多目的室やイタリアンレストランなどを含む5階建の複合施設です。(3ページに関連記事)

お問い合わせ 堺市文化振興財団 228-0114(代表)
堺市文化部文化課 228-7143



謹 賀 新 年

皆様の御健康とご多幸を
お祈り致します



役員一同
事務局職員一同

新年のごあいさつ



理事長
井野良彦

新年明けましておめでとうございます。
会員の皆さまにおかれましては、ご家族
共ども健やかに新年をお迎えのこととお喜
び申し上げます。

平素は、堺市シルバー人材センターの事
業運営に格別のご理解とご協力を賜り厚く
お礼申し上げます。

さて、わが国では、「団塊の世代」が75
歳以上となる2025年には65歳以上の高
齢者人口が全人口の約3割を占めると予想
されています。こうした中、国では、多様
な形態による雇用・就業機会を確保するた
め地域社会でのシルバー人材センターの活
躍を期待し、就業拡大と会員の増強を各都
道府県に働きかけているところです。

しかし、全国的に各センターとも会員数
微減の影響が出ているのか、仕事の依頼に
対応しきれていない状況が確認できます。
このことからシルバー事業をより着実に進
めるべく各委員会で会員増強と就業拡大、

顧客満足について積極的に活動していただ
けるよう理事長として尽力致します。

また当センターでは、女性部会が「女性
いきいき会議」と名称を変更し、女性会員
の増強を図るべく取り組みを開始しました。
さらに当センターでは、昨年4月からは
市との連携のもと介護保険制度改正に伴う
「新総合事業」の「担い手登録型訪問サー
ビス」を実施し、少しずつではありますが、
広がりを見せております。

今後、皆様が有する知識、技能、経
験などを有効に生かしていただきながら、
地域の中でお役に立てる事業を就業に結び
付けられるよう皆さまとともにセンターと
して頑張つてまいります。

皆さまにおかれましても、高齢者が増加
しているにもかかわらず、会員数が微減し
ている状況の中、センターの最重要課題で
あります《会員一人一就業開拓、会員一人
一入会拡大》に取り組んでいただくことに
、顧客満足度の高い仕事を通して発注者
からの信頼を高められるように、さらに頑
張っていただきますよう引き続きお願い申
し上げます。

結びに、平成最後の年、31年が皆さまに
とりまして幸多き年でありますよう祈念致
しまして年頭のご挨拶とさせていただきます
ます。



事務局からのお知らせ

確定申告について

会員が就業してセンターから支払わ
れる配分金は、所得税法上「雑所得」
として取り扱われます。また、派遣就
業されている会員に大阪府シルバー人
材センター協議会から支払われる賃金
は、所得税法上「給与所得」として取
り扱われます。平成30年1月から12月
の間の年金収入、配分金収入および賃
金の金額により、確定申告の必要があ
ります。なお、確定申告が不要な場合
でも、市・府民税の申告が必要な場合
があります。詳しくは、堺税務署が新
しく開庁した三国ヶ丘庁舎にある市税
事務所にお問い合わせください。

年間の配分金収入が65万円を超える
会員には、毎年1月末にセンターから
配分金支払調書を送付します。また、
派遣就業会員には、毎年12月末までに
大阪府シルバー人材センター協議会か
ら源泉徴収票が送付されます。派遣就
業会員は配分金収入の金額にかかわら
ず、所得税等の申告に配分金支払調書
が必要となる場合がありますので、必
要な場合はセンターに請求をお願いし
ます。



新年のごあいさつ



堺市長
竹山 修身

新年明けましておめでとうございます。皆さまにおかれましては、希望と輝きに溢れた新しい年の始まりをお健やかに迎えることとお喜び申し上げます。また、旧年中は、堺市政の各般にわたり、多大なるご理解とご協力を賜り、この場をお借りしまして厚くお礼申し上げます。

さらに、会員の皆さまには口頭よりシルバー人材センターを通じて、お仕事やボランティア活動など、さまざまな形で地域のまちづくりに貢献いただいておりますことに重ねてお礼申し上げます。

貴センターにおかれましては、多くの高齢者に就業の機会を提供いただき、高齢者の生きがいや地域社会の活性化に大きく貢献していただきました。皆さまの熱意とご努力に對しまして心から敬意を表します。

高齢者の皆さまには、スポーツや趣味をはじめ、買い物や行楽で外出を楽しむなど元気でいきいきと暮らしていただきたいと

思っています。また、これまで培われてきた豊富な知識や経験を生かして、住み慣れた地域で活躍していただくことは素晴らしいことです。

堺市では、昨年の10月に全国で初となる「堺市超高齢社会に対応するための地域包括ケアシステム」の推進に関する条例を施行致しました。市民の皆さまが、可能な限り住み慣れた地域でいつまでも安心して心豊かに暮らし続けることができるよう、社会保険制度はもとより、医療、介護、介護予防、住まいおよび生活支援が一体的かつ継続的に提供されるようシステムの構築および深化・推進に取り組んでまいります。

また、一年中いつでもお出かけしていただけるよう「おでかけ応援制度」の利用日数の上限を撤廃しています。皆さまには大いにご利用いただき、充実したシニアライフを過ごされましますとともに、今後とも引き続き、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が皆さま方にとりまして幸多き素晴らしい一年となりますとともに、貴センターの更なるご発展と、皆さま方のご健勝とご活躍を心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



配分金基準額の改定について

平成31年度から配分金最低基準額を910円から940円に改定します。それに伴い940円を上回る一部職種についても基準額を改定します。詳しくは、当センター事務局までお問い合わせください。

センター年度会費納入について

重要なお知らせ!!

平成31年度から年度会費を払込取扱票で納入される場合、毎年4月中旬に送付しております「会費納入通知書」の裏面に記載のコンビニエンスストアのみでの取り扱いとなります。

郵便局では年度会費を払い込むことができませんのでご注意ください。

表紙「フェニーチェ」の言葉の由来

幾度の戦火から不死鳥のようによみがえってきた“堺”は、中世において、自由・自治都市、また国際貿易港として大いに繁栄し、イタリアの自由都市・ベニスのごとくと称されていたことから、イタリア語で不死鳥（フェニックス）を表現したものです。

委員会だより

総務委員会

会員拡大と広報戦略の取り組み

当センターは大きな転換期を迎えています。なぜならば、会員の減少によって仕事の依頼に対してそれに従事する会員が不足し、地域の期待に十分応えきれない現状に直面しているからです。高齢者が増加しているのに、その人たちを会員に取り込むことができていません。

当センターの粗入会率(60歳以上の人に対して入会している人の割合)は、2.1パーセントで、全国平均に対しては決して低い方ではありませんが、0.1パーセント上げることでも約270人増えることになりました。

会員拡大の取り組みには、これまでの広報の内容を分析し、イメージの刷新を図ることが必要と考えています。そこで、来年度の事業計画の策定に向けて広報戦略の構築に取り組んでいます。

女性いきいき推進会議

名称も新たに、新しい年をスタートさせた「女性いきいき推進会議」です。当センターに入会されたすべての女性会員を絶賛応援中です。

職場での楽しいこと、悩みごと、プライベートでのうれしいことや不安など、あんなことやこんなことを話し合える交流の場を提案し、育てていくのが私たちの役割だと考えて活動しています。

今、私たちが取り組んでいるのは、皆さんが働く多彩な職種をその個性や目的に合わせて「職域班」を立ち上げ、育てていく準備をしています。楽しく働きがいのある環境作りをするために、あなたの声が聞きたいのです。もちろん、いまだ就業されていない方々からの要望にも耳を傾けていきます。

当センターに入会されたすべての女性会員のいきいきキラキラした毎日をお手伝いするのが私たち「女性いきいき推進会議」の目標です。その一環として、新たな出会

いと情報交換やお楽しみ場を設けたいと思います。時間の許す方はぜひご参加ください。みんなで楽しい時間を過ごしませんか。

日時

平成31年2月23日 12～15時

場所

河内長野市(河内長野市末広町3-25) 南海高野線・近鉄南大阪線河内長野駅 徒歩8分

内容

食事、入浴(タオル付)、その他お楽しみに!!

申込方法

「女性いきいき交流会参加希望」と明記の上ハガキまたはFAXでセンター事務局へ1月31日までに申し込んでください。

女性会員限定です。会員番号とお名前も忘れずに!!

参加費用

4千円(当日徴収致します)

集合

11時35分河内長野駅前バス停

(11時40分に河内長野駅送迎バスあり)

もしくは11時50分河内長野駅2階ロビー

フロント前

※参加をキャンセルする方は2月20日までにセンター事務局まで連絡をお願いします。2月20日以降のキャンセルについては、キャンセル料(全額)がかかりますのでご注意ください。

事業委員会

研修による会員資質向上への取り組み

事業収入が伸び悩んでいる状況から、「いかにして顧客満足度を高めていくか」をテーマに、各職域の世話人およびリーダーを対象に接遇研修を実施します。

9月6～27日の間、家事援助サービス班を対象に、4回に分けて延べ62人に接遇研修を実施しました。

今後の予定は、12月に配布班、1月から3月までの間に植木剪定班、除草班、手元作業班、暮らし快適班、緑地管理班を対象に順次実施していきます。

就業機会確保・拡大における地域委員研修の実施

10月30日に堺市産業振興センターで地域委員93人と就業開拓員、ブロック長、理事の参加で開催した地域委員研修会では、井野理事長から日ごろの地域班活動に対するねぎらいのあいさつの後、酒井事務局長からは、

「地域委員の役割」および「地域役員の連携」をテーマに、地域活動の意義、就業機会拡大の活用についての説明があった。後それぞれのブロックの地域委員を代表して活動事例の発表を行いました。最後の意見交換では「地域委員の存在を知らない会員が多い」「地域委員の受け持ち区域が広すぎる」「ブロックで実施している新しい会員に対する研修の意義」などの意見が多数出されました。

就業機会の確保・拡大に向けた取り組みにおいて、地域委員活動が果たす役割は重要なことであることはいうまでもありません。当日の意見交換の内容を今後の委員会や地域推進会議でも広く議論を進めてまいります。

安全・適正就業委員会

就業中の安全対策の強化

安全就業の達成には、第一に一人ひとりの安全に対する心掛けが重要であることはいうまでもありません。

日ごろから安全対策が適正に

行われているかを点検するため、今年度から「安全パトロール専門員」を2人配置しました。委員会と連携してパトロールの強化に取り組んでいます。また、安全手帳の携帯と活用を促し、常に安全意識の向上に努めます。



自転車事故防止の強化

仕事の行き帰りに自転車による事故が頻繁に発生しています。これからの自転車事故防止対策として、大宮和明自転車安全利用推進員による、自転車事故事例の取りまとめと、安全講習の実施に努めてまいります。



遊休農地の活用について

美原ブロック 岡田 数一

平成29年の新年号（第118号）に次のように掲載し、始まった取組みです。

平成26年6月に堺市農政部長水産課から「遊休農地を活用した新たな取組み」が出されました。これに従って美原ブロックにおいても平成28年2月から3年契約で2区画の遊休農地を借用して畑を耕すことになりました。

私たちが携わっていることは遊休農地に対する堺市の活用事業の内の一つで、堺ファーマー支援事業「新規就農者支援事業」の実施によるものです。

今年度は契約の最終年になり、3月にジャガイモの種イモを植えました。男爵とキタアカリです。それぞれ2畝ずつ作り、6月に収穫しました。たくさん取れて各支部にバケツ1杯ずつ配りました。美原支部の職員によってふかしてくれたイモは大変おいしくて感動しました。ジャガイモのふかしイモがこんなにおいしいとは思いませんでした。

た。当初朝市などで販売する予定でしたが、商品化するのに時間がなく、各支部で消化してもらうことになりました。

その後サツマイモ（安納芋）を植えたのですが10月末に試掘をしてみると期待したほどに大きくならなかったので楽しみにしていた11月初めのイモ掘りは断念して年明けまで待つことにしました。

この遊休農地の活用を私たちはシルバーの仕事の合間に行ってきたので、本格的に作物を作る作業までには至りませんでした。しかし今後の遊休農地活用のテストモデルになったかもしれません。休耕田のまま置いておくよりも利用して役に立つものにする一つの方法でもあると思います。



ジャガイモの植えつけ

普及啓発活動

10月20日(土)「全国シルバーの日」に各ブロックでは、普及啓発活動として、駅前でのチラシの配布や周辺の清掃などをボランティアで行いました。



堺区



西区



中区



北区





東区



南区



美原区



堺区 ふれあいまつり



みはら 区民まつり

先に実施した、5月13日(日) 東区ふれあいまつり、8月18日(土) 中区民フェスタのほか、11月3日(土) 北区域交流まつり、11月4日(日) みはら区民まつり、11月10日(土) 西区ふれあいまつり、11月11日(日) 南区ふれあいまつり、11月18日(日) 堺区ふれあいまつりに参加して、地域の人々とのふれあいを通じて普及啓発活動を行いました。

「区民まつり」などで
普及啓発活動を実施



高齢者肺炎球菌予防接種のお知らせ

堺市にお住まいの65歳以上の方などは、1人1回に限り、
4,000円で肺炎球菌の予防接種を受けることができます。

【対 象 者】 接種日現在、次のいずれかに該当する方

- ①65歳以上の方
- ②60～64歳で、心臓・じん臓若しくは呼吸器の機能に身体障害者
手帳1級程度の障害を有する方
- ③実施期間中に65歳の誕生日を迎える方で、過去に接種を受けたことがない方

【実 施 期 間】 平成31年3月31日まで

【実 施 場 所】 堺市内の契約医療機関（予約は直接、接種する契約医療機関へ）

【自己負担額】 4,000円（免除制度有り）

※市民税非課税世帯及び生活保護世帯・中国残留邦人等支援給付世帯に属する方は、医療機関の
窓口にて証明できるものを提示することで、無料で接種できます。【介護保険料納入通知書（所
得段階区分が第1～第3段階の記載があるものに限る）、生活保護受給者証など】
証明する書類をお持ちでない方は、事前に保健センター又は保健所感染症対策課（市役所
本館6階）で無料受診券の交付手続きをしてください。

◆注意していただきたいこと◆

必ず接種しなければならない予防接種ではありません。かかりつけ医とよくご相談し、効果や接種
による副反応をご理解のうえ、希望される方は期間内に接種してください。

◆接種を希望される場合は、次のこともご確認ください◆

1度接種すると5年間程度は効力が持続されるといわれており、5年以内に再接種を受けると接種
部位の痛みなど、副反応が強くなる可能性があります。

お問い合わせ先

堺市保健所 感染症対策課（222-9933）か 保健センター まで





三島 一広

伊根の舟屋と伊根湾めぐり

晩秋とはいえ暖かな朝を迎えた11月5日(月)に、白鷺駅前を7時45分バス2台に分乗して、一路丹後半島の東端にある伊根町に向けて出発しました。ここは伊根湾に沿って建ち並ぶ舟屋の風景は壮観で、重要伝統的建造物保存地区にも選定されたとても有名なところですよ。

今回は伊根湾めぐりの遊覧船に乗って、湾を取り囲むようにして建つ舟屋を海上から眺めることにしました。



陸地からではなかなか味わえないこの風景は、どこか懐かしさと美しさを感じさせるものでした。デッキでは船に群がって寄ってくるカモメに餌をあげながら歓声を上げている人、その餌を横取りしようとして寄ってくるトンビに指をつつかれて悲鳴を上げている人など楽しいひとときとなりました。

天橋立・岩滝温泉「ホテル喜楽屋」で、カラオケや談笑で大賑わいの昼食を楽しんだ後、往路と同じコースをバスに揺られて、各自大きなお土産を手に家路につきました。

今回の日帰り旅行は遠方なの

で少し心配でしたが、参加者78人のご協力により楽しい一日となりました。

また、旅行のさなか、災害支援のための募金をお願い致しました。趣旨にご賛同、ご協力いただきました皆さまに御礼申し上げます。

今後も「虹和会」を温かく見守っていただければ幸いです。

『配布班歩こう会』に初めて参加して

西ブロック 横山由紀子

11月3日(土)に行われた歩こう会の観心寺・延命寺コースに初めて参加しました。昨年と同じコースで、その時は雨で中止になったとのことでした。

今年の5月から月2回の配布の仕事が始めていますが、10月の配布の際、班長さんより歩こう会のご案内をいただき参加しました。

仕事を終えてから南海高野線河内長野駅に午後1時に集合しお天気にも恵まれ行楽日和のな

か参加者25人は、最初の目的地観心寺に向かつて出発しました。

途中の山あいには、晩秋にもかかわらず樹々の紅葉は見当たりませんでした。今年の夏に異常な猛暑が続いたせいでしょうか？でものどかな自然の風景がごちそうです。道路が整備されているためか、びっくりするほど車が多く、「歩行者も十分注意しないといけない」と感じました。

観心寺では、参加者の方が飛び入りでボランティアガイドをされ、その話に聞き入りました。

延命寺までは、歩きがいのある自然豊かな道が続き、延命寺の奥では、紅葉がちらほら見受けられました。その後、千早口駅にゴールし、全員無事に帰路に着きました。

全行程約8キロ、2時間少しかかりましたが、元気に健康で過ごすには、適度な運動と歩くことが必要だと実感しました。



同好会
山もろり会

東ブロック 白桦 日出夫
「第38回 日本一の山城・高
取城を歩く」

9月25日(火)参加者22人は近鉄壺阪山駅に集合し、杉田会長のあいさつの後、定期バス(偶然にも私たちだけの貸切り)にて、お里・澤市ゆかりの壺阪寺まで移動してここからガイドさん2人の案内でスタートしました。

実は高取城には10年前の平成20年に一度行った所でしたが皆さんのリクエストで今回が2度目の催しとなりました。



雨模様の天気の中、傘を差したり畳んだりしながら濡れた車道を歩き、五百羅漢を経て標高583mにある高取城跡に着きました。1時間半の登りでした。霧の中に連なる壮大な石垣を巡り、幻想的な天守台の上で昼食をとりました。昼食は当地の仕出し屋さん特製の「サケ弁」を参加者全員がいただきました。

帰りは別のルートを取り、麓の城下町まで山道の長い下り坂を歩いて猿石、砂防公園、植村家の長屋門を見ながら土佐街道にある夢創館に到着しました。麓では彼岸花がきれいに咲いていましたが、その慰めよりも足のちようつがい外れそうになり閉口しました。ここで休憩を兼ね、高橋英樹さん出演の「日本最強の

城」という題でNHKが6月30日に放映したビデオを観賞し、感動を新たに近鉄壺阪山駅まで行き解散しました。私たちのグループのようにガイドさんが上の城跡まで同行してくれる事はまず無いとお聞きしい体験ができたと感じました次第です。

それにしてもこれだけの石をあの山の上まで持つて行って城壁を・・・昔の人は偉かった。また、正直な感想として10年間の体力の衰えを実感した今回の行程でした。

司馬遼太郎さんの『街道を行く』で、高取城は石垣しか残っていないがかえって蒼古としていてとてもいいといわれていますが全くそのとおりだと思いました。

町おこし探検隊
からのお知らせ

第53回「長居公園(長居植物園・自然史博物館)散策」

平成30年9月28日(金)晴天に恵まれ91人の参加者と長居公園の自然史博物館見学と植物園の散策で楽しく過ごしました。



次回も多数の参加をお待ちしています。

第54回「荒山公園での観梅と公園
周辺3kmウォーキング」のご案内

日時

平成31年2月27日(水) 10時30分

集合場所

多治速比売神社境内本殿前広場
(荒山公園内)

担当

中区幹事(森、田中、佐々井)

参加希望の会員は、2月15日(金)までに各ブロック長へ連絡をお願いします。

“2018 シルバーフェスティバル in 大阪” に参加



2018 シルバーフェスティバル in 大阪 ステージスケジュール	
第1ステージ	
10:00～	オープニング・開催挨拶
10:30～	それいけ! アンパンマンショー①
11:30～	MBS漫オステージ①
12:30～	大阪府警察音楽隊
13:05～	大阪府警察本部 生活安全指導班 (寸劇)
14:00～	MBS漫オステージ②
15:00～	それいけ! アンパンマンショー②

大阪府シルバー人材センター協議会は、普及啓発事業の一環として、11月24日ATCホールで、府下のシルバー人材センターが一堂に会する「2018 シルバーフェスティバル in 大阪」を開催しました。幅広い世代の方々にシルバー人材センターの存在意義を訴えました。



当センターからは、第2ステージで同好会「フラダンサーズ」が出演し、ブースでは、きつねうどん、おにぎり、和菓子などを販売しました。

2018 シルバーフェスティバル in 大阪 ステージスケジュール	
第2ステージ	
11:00～	鳴子踊り (泉佐野市)
12:10～	カラオケ・民謡 (八尾市)
12:45～	シルバーPRタイム
13:40～	バンド演奏 (門真市)
14:40～	バンド演奏・いばらき音頭 (茨木市)
15:30～	フラダンス (堺市)
16:00～	フラダンス・ファッションショー 河内音頭 (八尾市)

私の作品

短歌

○ 一人居のわれを気づかい

ヘルメットの装着 たしかめ子は帰りたり

西ブロック 上田 雅子

○ 草むらに 雀ちよこちよこ

近づきて我息ころし そつと見守る

東ブロック 下村 裕子

俳句

○ シルバーの仕事終え吹く秋の風

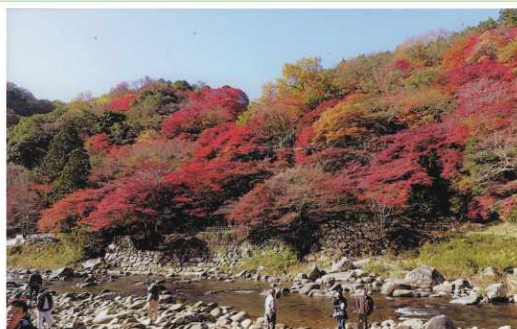
堺ブロック 西田 紀美代

山柳

○ 行くよりは やめる決断 難儀なり

北ブロック だんだん

(太田 俊雄)



香嵐溪谷の紅葉 中ブロック 佐藤 俊治



台風の爪痕 北ブロック 春井 昇

頭の

の

体

操

数独(ナンブル)

ルール① 太線で囲われた(9個の) 枠のそれぞれの9個のマスには、1から9までの数字を入れます。1つの枠の中では同じ数字を使うことはできません

ルール② 全体の横列および縦列の9個のマスにはそれぞれ1から9までの数字を入れます。同じ数字を使うことはできません

問題 A、B、Cに入る数字をお答えください。

			8	3				1
	7		9		5		2	
		3	A			5		
5	9						8	
4				1			B	3
	1						5	2
		1				4		
	2		4		1		3	
6		C		5	3			

締め切りは2月15日(金)必着。

はがきに解答、会費番号、氏名、郵便番号、住所、電話番号を明記の上、「シルバーさかい」事務局まで。

正解者多数の場合、抽選で20人に記念品をお送りします。

前号の正解

A119 B117 C112

応募総数111通、正解者109通、抽選の結果、当選者20人に記念品をお送りしました。

原稿募集

書、写真、絵画、短歌、俳句、川柳、私の健康法、就業先での出来事、体験談、感想文など(4000字程度)を「シルバーさかい」事務局までお寄せください。

採用された投稿者には記念品をお送りします。なお原稿の返却は致しませんのでご了承願います。

編集後記

明けましておめでとうございます。『シルバーさかい』は、外部委託を解消して印刷発注までの全てを編集委員会が担うようになり3年目を迎えました。今年もクオリティーの高い紙面を目指します。

その編集作業で苦慮するのが文字校正で、公文書で使われる「等」は「など」に、「挨拶あいさつ」「今日きょう」「様々さまざま」は平仮名で、「いたす致す」「かたづく片付く」「おだやか穏やか」「ていねい丁寧」などは漢字に、そして「皆」は「皆さん、皆さま」に、「みんな」は平仮名書き。人は「人」で数え、「名」は使わない。ただし「2名連記」などは別。さらに「解る、判る」に分かる」のような表記の統一もあります。

これらは共同通信社の『記者ハンドブック』(2013年5月29日発行)に基づくもので、同書には「記事は①分かりやすくやさしい文章、言葉で書く②できるだけ統一した基準を守る③が原則」の記載があります。

校正は漢字をはじめ、数字、単位、外来語など広範囲にわたり、全員でチェックしますがパーフェクトは至難の業です。

本年もよろしく願い致します。

(高岡 正和)